

## マーケティングトレンド

## YouTube が広告ブロックの取り締まりを開始？

今回は YouTube の広告ブロック対策に関する話題を紹介したいと思います。  
無料で YouTube を観るときに定期的に差し込まれる広告、うっとうしいですね。  
そういった広告をブロックできるアプリやツールはたくさんあり、使用されている方も多いのではないのでしょうか？この広告ブロックツールに対して、YouTube の引き締めが強化され始めたことが話題になっています。



## ● 9月ごろから日本でも始まった

YouTube に動画を投稿して広告収入を得ているクリエイターや Google にとっては、広告を見てもらえないのは死活問題ですが、これまでは広告ブロックツールは黙認されてきました。しかし、海外では今年の4月ごろから YouTube 上に「広告を観てください」というメッセージが出るようになり、日本でも9月ごろからそういったメッセージが出たという情報が出回るようになりました。

## ● どのような引き締めがされているのか？

以下のような広告メッセージが表示されるようになり、それらを3回無視すると動画が閲覧できなくなるという「3 ストライク制」が導入されました。

- ・ 広告ブロッカーを使用されていませんか？ YouTube を許可リストに登録するか、広告ブロッカー自体を無効にしない場合、動画の再生がブロックされることがあります。
- ・ 世界で数十億人に上るユーザーが YouTube を使えるのは広告のおかげです。
- ・ YouTube Premium に加入すると広告なしでもクリエイターがあなたの視聴によって収益を得ることをサポートできます。

このメッセージが出る人もいれば出ない人もいるようで、まだ明確な基準が明らかになっていませんが、Google としては広告ブロックの引き締めを強化していく方向にあると見られていて、YouTube が観れなくなるだけではなく、Google アカウントの停止・凍結などの措置もされるのではないかという見解もあります。Google アカウントが停止されると Gmail や Google カレンダーなど Google のツールが使用できなくなるので困りますよね・・・。

広告ブロックツールをお使いの方はそういったリスクがあることを頭に入れておいて頂ければと思います！

↓ こんなメッセージが出るようになった ↓



## ナッジ理論について

表面のYouTubeからのメッセージの中に「世界で数十億人に上るユーザーが、YouTube を使え  
るのは広告のおかげです。」といった表現がありましたが、これが「広告ブロックツールは使用禁止  
です。使い続けるなら動画の閲覧を停止します。」という表現だったら感じ方が変わってきますよね。  
ご存じの方も多いと思いますが、こういった工夫はナッジ理論という考え方が元になっています。



### ● ナッジ理論とは

ナッジ (nudge) を直訳すると「肘で軽く突く」という意味です。人の行動や意思決定をわずかに誘導することで特定の行動を促す理論です。人間の心理的傾向や行動パターンを利用し、「選択肢を制限せず気分良くより良い選択をしてもらう」ことが特徴です。トイレに貼ってある「いつも綺麗に使って来てありがとうございます。」のあれです。

様々な場所に使用されていてとても興味深い分野ですので、事例をいくつか掲載したいと思います。

#### ▶ 階段の使用促進の仕掛け

駅やデパートなどで健康促進のために階段を使用してもらいたいケースで、階段に「ここまで登って〇〇カロリー」という表記をしたところ階段を利用する人が増えた。

#### ▶ ロンドンのタバコのポイ捨て問題解決

タバコの吸い殻入れにアンケートボックスを設置することにより、ポイ捨てが激減した。そのアンケートとは「現在のサッカーで世界最高のプレイヤーと言ったら？」という質問に対して、クリスティアーノ・ロナウドとリオネル・メッシという2つの吸い殻入れを設置しただけ。

#### ▶ 男子トイレの飛び散り防止

男子トイレの便器に目標となるマークを付けるだけで飛び散りが防止され清掃費用の削減につながった。

#### ▶ 放置自転車の問題解決

放置自転車で困っていた場所に「ここは自転車捨て場です。ご自由にお持ちください」という貼り紙をしたところ、放置する  
と持っていかれてしまうと思い放置する人が減り問題が解決した。

#### ▶ 看護師の超過勤務を減らす取り組み

熊本地域医療センターでは、看護師の超過勤務が多く、離職率も高いことが問題となっていた。要因の一つが勤務時間終了後の引継ぎ業務。そこで看護師のユニフォームを日勤はピンク、夜勤を緑と2色に分けたところ、超過勤務の問題が大きく改善された。（参照：一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター「ユニフォーム2色制」と「ポリバレンタナス育成」による持続可能な残業削減への取り組み | 日本看護協会）

以上のように、ちょっとしたユーモアある工夫で解決できる問題が身近にあるかもしれません。引き続きナッジ理論について理解を深めたいと思いますので定期的にレポートします！



株式会社ディーエーエム

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂 1丁目14-18 ESハウス3

TEL:092-600-1121 Mail:info@dam.co.jp HP:https://www.dam.co.jp



代表取締役  
齋藤 堯紀